



# 相撲甚句

発行日 28年1月15日  
一月場所号 No.89

発行所 日本相撲甚句会  
〒130-0026 東京都墨田区両国 2-21-5  
ダイカンプラザ301号  
TEL. 03-3635-8834

FAX. 03-3635-8854  
編集 飯田三千代

<http://www.sumoujinku.com>

## あけましておめでとーうございます

昨年度は様々な事に取り組み、皆様への「見える化」を実現させて頂きました。

- ① ホームページも一新し、相撲甚句と検索すれば「日本相撲甚句会」が出てくるようにし、相撲甚句とは何ぞやと思う方々へ少しでもわかり頂けるようにしました。
- ② 全国大会も、更なる飛躍と考え、「全国大会」という名に恥じない集客を心がけました。
- ③ 東京都からの後援も頂き、日本相撲甚句会が、相撲甚句の本拠としてこの先も歩んで行く為に師範制度も構築致しました。
- ④ 本部で甚句教室を始めました。更なる上達を目指す会員の方や、興味のある方に経験してもらいたい機会を作る事ができました。
- ⑤ 長い間の永男の夢である「第一回関東地区大会」が開催されました。
- ⑥ 永男の優しさを勘違いした方への成敗もあり、人生初の裁判も経験致しました。

創設者呼出し永男の遺志の中には、相撲甚句を日本全体に「誰でも知っている唄」となるよう活動し、全国大会を国技館で盛大に行う。というのがあります。そんな夢を実現する為にこれから先もつとめ皆様の

力を必要としていますし、またもつとめと皆様に楽しんで頂かないといけないと思っております。今まで当たり前と思っていなかったものでも、もしかしたら当たり前じゃないかもしれない。新しい発想で取り組んで行きたいと思っております。

今年目標は、「みんな唄の上達を試みる」です。一人一人が聞く人を魅了させ、「相撲甚句を唄いたい！」と思ってもらおうではありませんか。より多くの相撲甚句愛着者を増やし、国技館を沢山の集客にしましょう！

今上手な方は更に上手になりましょう！不安な方は自信を持って唄えるように！思い返せば就任当初、あれが必要、これが足りない！と様々な意見が耳に届き、何から手をつけて行けばいいのかわかりませんでした。やっとなりつづつ形になってきたような気が致します。これから皆様の意見を聞きながら、夢のある楽しい甚句会を目指します。

発想、提案いつでもお待ちしております。今年もご協力よろしくお願い致します。

飯田三千代

## 楽しき和みの相撲甚句

創立20周年記念 佐久相撲甚句会発表会



平成27年 大相撲九月場所 殊勲賞・技能賞受賞 嘉風関を囲んで 伊藤 平

私元関取大鷲は、若松部屋に入門し半年間の相撲教習所を終えて、地方巡業に参加。ちゃんこ番に兄弟子、関取衆の世話をしながら土俵上から聞こえてくる相撲甚句を聞き心とませてもらった甚句をいつしか口ずさむようになり、はやし唄やかかけ声が自然に出来る自分に驚きました。地方の名所旧跡、郷土力士甚句お笑い、お色気などの楽しい甚句もあり詩を読んでいるだけでも楽しいものでした。その唄を理解し、聞かせたい所は強弱をつけ、喜怒哀楽はその様子を表現して唄うと聞く人に感動を与えたいと思います。腹から声を出して唄うと健康にも良いとされています。楽しい集いに健康維持に甚句を唄って行くのではありませんか。

# 鹿島神宮奉納土俵入り

鹿島相撲甚句会

横綱白鵬が、鹿島神宮で初めて土俵入りを行いました。詰めかけたファンの方々から力強い四股にあわせて「ヨイショ！」とかけ声がかかり鹿島神宮宮司さんも「意義深い」と感慨深げでした。鹿島相撲甚句会も、相撲甚句の披露をし、横綱土俵入りに花を添えました。

高杉佳幸



# 日本舞踊と相撲甚句

静岡・御殿場相撲甚句会

27年9月23日静岡市のしずぎんホールにて補導犬協会へのチャリティー日本舞踊の会(第五回華周会発表会)が開催されました。出演は静岡甚句会と御殿場甚句会の共演で「土俵のヤ」と「江戸の華」を披露し、続いて故永男会長の十八番「男の土俵」を冥土に届けとばかりに静岡相撲甚句会西澤会長が迫力ある相撲取りの姿を演じました。



# 新春

## 住吉大社で あくとすこいとすこい

28年1月11日成人の日に、関西大学校友会住吉支部新年互礼会が世阿弥の謡曲「高砂」で有名な住吉大社吉祥殿で開催されました。その懇親会のアトラクションとして、相撲甚句をご披露しました。おかげ様で連続三年の出演となり、心待ちにして頂いた関西大学OB方達もおられ、和気あいあいの中にも熱心に相撲甚句を聞いて下さいました。住吉支部長から来年も頼みますと言われ嬉しい一日でした。 田村正義



# ろうけん慰問

城西相撲甚句会

27年11月7日(土)城西相撲甚句会は、羽黒郷師範と国技甚句会の谷戸さんにお手伝い頂き、介護老人保健施設「ろうけん墨田秋光園」を慰問してきました。当施設は国技館から約500メートルの場所にあり、送迎用などの車の車体に力士のイラストが描かれています。今回で2回目の慰問になります。入所者の皆さんが私達の名前を書いた用紙を掲げてくださるなど喜んで頂けたようです。また城西の大島会員は入所者の平均年齢より年長の八十八歳である事を自己紹介すると「一時間も立ったままで元気に唄えますね」と羨ましがられていました。最後にアンコー

ールの要望があり、北海道出身の入所者からのリクエストにこたえて、羽黒郷師範が「札幌名所」を唄うと大感激の様子でした。  
村田



# よういそ三河へ

三河相撲甚句会

27年12月20日(日)日本相撲甚句会本部の飯田会長が三河相撲甚句会の稽古風景が見たいとの事で東京から取材に見えました。短い時間を効率的にやる為に十時半までに名古屋駅まで迎えに行き岡崎城内の八千代食堂で名物料理を食べ、お城の天守閣前で記念撮影。そしてお稽古会場のリブラへ向かう。リブラは岡崎城から徒歩5分で行けます。リブラホールでは今年7月16日(土)に東海地区大会をやるので、ついでに下見をしてもらいました。三〇席をどうやって満席にするかが大きな課題です。甚句の稽古は会議室でやる予定でしたが、大きな声で迷惑がかかる事も考え、すぐ隣のスタジオを借りて、発声練習を入れて約90分間皆に唄ってもらいました。飯田会長と初めて会った方も多く皆大変喜んでいました。  
山浦義人



# 地元の英雄を讃え

神戸相撲甚句会

27年11月7日(土)姫路市の松原八幡神社において、郷土の英雄先代大関増位山を讃える模催しが行われました。又、時を同じくして地元中学相撲部が県大会にて優勝した事が報告、披露されましたこの松原神社は千三百年前に創祀され秋季例大祭では神輿の激しいぶつかり合いから「灘のけんか祭り」として、播磨を代表する秋祭りとして毎年行われています。今度はこの神社の機敷を舞台にして相撲甚句を披露しました。そして、地元英雄の為に「先代大関増位山」を作詞した記念甚句を披露したときには特に大きな拍手を頂きました。

森地寿夫



2018/11/07



## これからの予定

平成28年

2月13日(土)

鹿島主催 関東大会

2月27日(土)

総会 両国ベルグラウンデ

4月14日(木)

創始者永男天嶽院法要

5月28日(土)

相撲甚句 全国大会

7月16日(土)

三河主催 東海大会

8月4日(土)

津軽主催 北部大会

## のり甚句

へ 出世街道 横綱めがしヨ

故郷に飾るは 玉錦

そいまで二度と 双葉山

いまぬもどらぬ 新錦

固い覚悟の若者に

そこで村人 男せノ川

いと琴持 言うなりは

大鵬いたいて出たからは

つらい修業も 佐田ノ山

宇燕の海にとわりぬよう

聞いたる若者言う事にや

そのことわりば 若ノ花

部屋にヒ入明したなりは

朝夕はやき前田山

羽黒いうちにヒ起き出でて

土俵におりたるそのあとは

東富士から北の富士

柏戸うちていしおかみ

一にもけいん二にけいん

流れる汗は玉の海

あまた力士の鏡里

またえしのちの本場所は

成績音葉に出せして

輪島母まつ照国の

武蔵なつかし板ノ海

晴れて横綱 土俵入り

堂々かえりて 北の湖ヨ